

市政記者各位

令和 7 年 6 月 6 日

福岡市博物館では、「福岡大空襲」の日にあわせ 企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 34」を開催します。

昭和 20 年（1945）6 月 19 日、福岡は空襲により大きな被害を受けました。これにあわせ、企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 34」を開催し、戦時期の福岡の暮らしに関する博物館資料の公開を行います。是非周知していただくとともに、ご取材いただきますようご案内いたします。

福岡大空襲とは？

昭和 20 年 6 月 19 日深夜から翌未明にかけて、アメリカ軍の長距離爆撃機 B-29 が福岡地方に飛来し、大量の焼夷弾を投下しました。福岡市の中心部は焼け野原となり、特に博多部は甚大な被害を受けました。

博物館では平成 3 年からこれまで、この 6 月 19 日を含む日程で、毎回テーマを変えて企画展示「戦争とわたしたちの暮らし」を開催しています。



左）福岡大空襲後の福岡市の空撮写真
右）米軍が投下した収束焼夷弾の部品

企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 34」

企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 34」では、**昭和 100 年、福岡大空襲 80 年の節目**ということで、例年より展示資料数を増やして昭和のはじまりから戦中・戦後までの人びとの暮らしを振り返ります。**昭和 2 年開催の東亜勸業博覧会ポスター、戦時標語が記された駅弁掛紙、焼夷弾部品、引揚証明書など約 150 点の館蔵資料を展示します。**このうち、**米軍関係者が撮影した戦後福岡の写真など、近年博物館が収集した 27 点が初公開**です。

- (1) 会 期：令和 7 年 6 月 17 日（火）～9 月 15 日（月・祝）
- (2) 場 所：福岡市博物館 2 階 企画展示室 1・2
- (3) 料 金：一般 200 円、高大生 150 円、中学生以下無料

※常設展示室・企画展示室共通



東亜勸業博覧会ポスター



駅弁掛紙
「欲しがりません勝つまでは」



慰問箱「兵隊さん有難う」



写真（天神町付近）
昭和 21 年 1 月 1 日撮影

■お問い合わせ先 福岡市博物館 学芸課 杉山・野島
電話 092-845-5011 FAX 845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1